



チボリ族とは？

フィリピン・ミンダナオ島南部の標高 650m セブ湖周辺の山岳に住む先住民族で、長い間現代文明と接触することなく狩猟と焼畑農業で生活してきました。竹とコゴン草で葺いた屋根の簡素な高床式の家に住んでいます。食事にも満足にとれず、栄養不足から病気にかかりやすい子どもも少なくありません。



コゴン草で葺いた家

言語 チボリ語 (学校へ行くことでフィリピン語と英語を学びます)

食事 キャッサバ (いも類)、バナナ、根菜類、米、トウモロコシなど。

この山岳地帯にはチボリ族のほか、ピラーン、ウボ、マノボ、カラガン、マギンダナオ・ムスリムなどの先住民族も生活しています。

チボリの伝統工芸 ティナラク織

ティナラク織はチボリ族の伝統的な織物です。アバカというバナナと似た植物の繊維を草木の自然染料で染め、独自の模様を織り込んでいます。一枚の織布を完成させるのに約3か月か



ティナラク織を織る女性



ティナラク織の製品

かり、一人前の織手になるには10年かかるといわれています。

チボリ国際里親の会は開発支援の一環として女性の独立を図るため、製品の一部をバザーなどで販売しています。

あなたの支援が
この子たちの未来を創る

フィリピン・ミンダナオ島の
チボリの子どもたちのために

EDUCATION 教育支援



チボリ国際里親の会

JOFFPA

Japan Overseas Foster Parent Association

チボリ国際里親制度とは

フィリピンの先住民族チボリ族の子どもたちに教育の機会を与えてほしいという現地の願いに応え、教育制度の発展と充実、チボリ族を始めとする先住民族の自立を里親・里子のきずなによって支援する制度です。

この支援活動には現地 **サンタ・クルス・ミッション学校法人 (SCMSI)** と日本の **チボリ国際里親の会 (JOFPA)** の2つの組織が携わっています。

会員には2通りあります

★正会員

＜会費＞月額 2000 円（一口）

大学奨学生 月額 3500 円（一口）

一口につき一人の特定の里子の教育支援を担当していただきます。しかしこれはあくまでも精神里親というボランティア活動で、お金が直接里子に手渡されるものではありません。里子を持たずに全体を支援することもできます。支援金は全て SCMSI 学校法人に送金され、子どもたち全体の教育、給食、医療、文具など、学校教育に必要な経費にあてられます。また自立に必要な開発のためにも使われ、一部はチボリ国際里親の会事務局の運営および基金にあてられます。入会金は不要です。

★賛助会員

＜寄付金＞金額は不問、ご都合に合わせてご支援下さい。

郵便振替口座 01550-6-4104



授業風景

会員になるには

1. 同封の入会申込用紙にご記入の上、事務局宛にお送り下さい。電話、Eメール、FAXでもお申し込み頂けます。
2. 同封の払込取扱票で会費をお送り下さい。

この1. 入会申込用紙と、2. 会費振り込みを頂いた時点で会員として登録されます。



ご飯のしたく



民族舞踊を踊る子どもたち

会員になると

- ★里子の成長記録（氏名・年齢・学校名・家族構成・成績などの記録）と写真、里子からの手紙、絵、担当の先生からの手紙などが、SCMSI 学校法人から年一回、チボリ国際里親の会を通じて里親の方々の手元へ届けられます。
- ★チボリ国際里親の会から年4回会報「チボリニュース」をお届けします。

SANTA CRUZ MISSION SCHOOL, INC.
Laba Saba, South Cotabato

JAPANESE OVERSEAS FOSTER PARENT ASSOCIATION (JOFFA)
BI-DATA AND INDIVIDUAL PROGRESS REPORT
of Sponsored Pupils/Students

Sponsor's Name: _____ Date: _____
Name of Sponsored Pupil/Student: _____ Name at Home: _____
Name of School: _____
Sponsor: _____ Sex: _____ Age: _____ Height: _____ Weight: _____

PERSONALITY: Bright Average Parents Name: _____
 Dependable Mild Father: _____
 Obedient Moderate Mother: _____
 Friendly Severe Other(Specify): _____
 Shy Diligent

EDUCATIONAL LEVEL:

Grade/Year Level	Grades/Grading Period					Final Grade
	1	2	3	4	5	
Grade Year						
School Year						
2005-2006						

Remarks: _____

Date of Report: July 13, 2005
Prepared by: _____
Checked by: _____
Approved by: _____

里子の成長記録



学校給食

チボリ国際里親の会のあゆみ

- 1980 「チボリ国際里親の会」発足 チボリ族のマホーク酋長の請願があり、SCMSI 学校法人と協力して支援活動を開始 初代会長藤原輝男山口大学教授
- 1990 造林事業3カ年計画（14地区に26万本を植林）
- 1992 教育支援と環境整備援助の2本柱とする 伝統工芸育成振興事業開始
- 1993 テルベック地区簡易水道完成 菅沼医療基金発足
- 1994 給食支援開始
- 1996 チボリの生徒に制服採用
- 1997 農業改善支援事業（アバカの植栽・各種果実植栽）縫製技術実習（日本から講師派遣）
- 1998 青少年技術研修事業（木工・竹細工・縫製など）学校植林事業（マホガニー・ナラ他植林及び野菜果樹栽培による学校自主財源確保）貧困家庭支援事業（豚・鶏・カラバオ・農具貸付など）
- 1999 矢野基金による卒業研修旅行開始
- 2001 デコロン地区簡易水道完成
- 2002 大学奨学生制度発足

2006年現在会員数約1,050名。SCMSI 運営の学校は、小学校6校、ハイスクール2校、カレッジ1校です。

チボリ国際里親の会 (JOFFA) 事務局

〒110-0016 東京都台東区台東1-25-16 大熊ビル205
tel 03-3835-1545 fax 03-3835-1546 IP-tel 050-1371-1541
E-mail jofpa@jofpa.org ホームページ <http://www.jofpa.org>
業務日と時間 月曜～金曜 9:30～16:30